

(2026年9月30日発表)

市内のインフルエンザが注意報レベル

【概要】

- ・市内のインフルエンザ患者数が増加し、38週(9月14日～18日)から注意報レベルになりました。
- ・静岡市で9月中に注意報レベルとなるのは過去10年間で最も早く、今後は患者数のさらなる増加が予想されます。
- ・市民の皆さまには、手洗い・手指消毒、換気、咳エチケットなどの基本的な感染対策を引き続き心掛けるようお願いします。

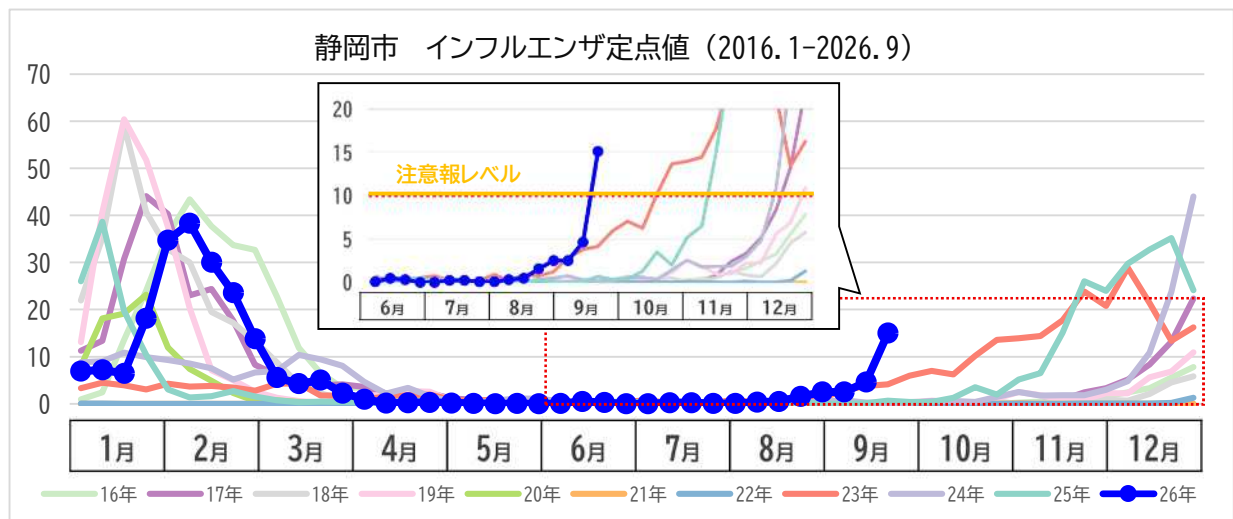
【市内のインフルエンザ感染状況】

1 市内のインフルエンザの定点医療機関あたりの状況(2026年9月25日現在)

週 (対象期間)	34 週 (8/17～8/23)	35 週 (8/24～8/30)	36 週 (8/31～9/6)	37 週 (9/7～9/13)	38 週 (9/14～9/20)
定点値※	1.56 人 (流行期入り)	2.50 人	2.50 人	4.61 人	<u>15.06 人</u>

※市内の指定された定点医療機関(18 定点)の患者報告数の合計を、定点数で割った数
 定点値1は、医療機関1か所あたり週に1人の患者が平均的に報告されている状態

2 定点医療機関からの患者報告数の推移



3 インフルエンザ注意報レベルとは

1週間あたりのインフルエンザ患者報告数が、1定点あたり10人以上の状態(定点値10以上)
 (参考:流行期入りは1人以上、警戒レベルは30人以上)

【問い合わせ先】

保健福祉長寿局 感染症対策課(保健所棟2階) 担当者:八木、稲葉 電話:054-249-3172

【別紙資料等】有(参考資料「インフルエンザの発生状況と感染予防・対策について」)

(別紙)

インフルエンザの発生状況と感染予防・対策について

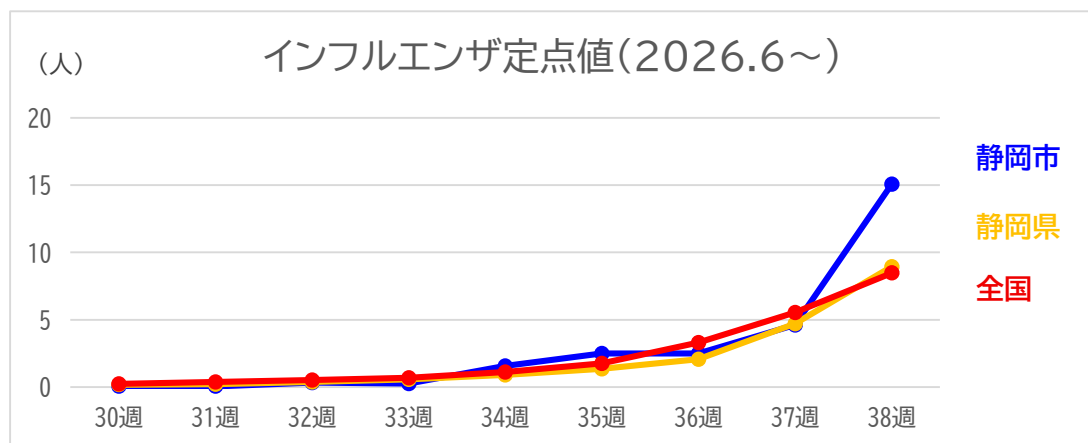
●インフルエンザ発生状況

【過去のインフルエンザ発生状況】

シーズン	流行期入り (定点値 ≥ 1)	注意報開始 (定点値 ≥ 10)	警報開始 (定点値 ≥ 30)	警報終了 (定点値 < 10)	ピーク時期(定点値)
2026	第 34 週※ 8/17～8/23	第 38 週 9/14～9/20			
2025	第 41 週 10/6～10/12	第 46 週 11/10～11/16	第 50 週 12/8～12/14	翌年第 1 週 12/29～翌年 1/4	翌年第 6 週(38.32) 翌年 2/2～2/8
		翌年第 4 週 翌年 1/19～1/25	翌年第 5 週 翌年 1/26～2/1	翌年第 10 週 翌年 3/2～3/8	(注)2025 シーズンは 2回に分かれて流行
2024	第 43 週 10/21～10/27	第 50 週 12/9～12/15	第 52 週 12/23～12/29	翌年第5週 翌年 1/27～2/2	第 52 週(44.08) 12/23～12/29
2023	第 36 週 9/4～9/10	第 42 週 10/16～10/22	なし	—	第 49 週(28.92) 12/4～12/10
2022	第 52 週 12/26～翌年 1/1	なし	なし	—	翌年第2週(4.48) 翌年 1/9～1/15
2021	新型コロナウイルス感染症の影響により、集計の対象外				
2020	新型コロナウイルス感染症の影響により、集計の対象外				
2019	第 43 週 10/21～10/27	第 52 週 12/23～12/29	なし	—	翌年第4週(23.16) 翌年 1/20～1/26
2018	第 47 週 11/19～11/25	翌年第1週 12/31～翌年 1/6	翌年第2週 翌年 1/7～1/13	翌年第7週 翌年 2/11～2/17	翌年第3週(60.44) 翌年 1/14～1/20

※インフルエンザシーズンは第 36 週から翌年第 35 週までとなっており、2026 年第 34 週は 2025 年シーズンに属しますが、全国的に夏季からの継続的な増加が認められたため、2026 年シーズンの流行期入りとして表記しています。

【国、県、市のインフルエンザ発生状況】



●インフルエンザの特徴

インフルエンザは、突然の高熱、頭痛、関節痛などの症状が現れます。普通の風邪と比べ全身症状が強く、気管支炎や肺炎、脳症などの合併症を引き起こし、重症化することがありますので、高齢者や乳幼児などは、特に注意が必要です。

●感染予防・対策

- ・ 感染症予防は、日頃から個人での感染対策が重要です。
- ・ 人が多く集まる場所に行く際は、特に感染に注意しましょう。
- ・ 体調不良(発熱・咳・のどの痛み等)時に外出すると、更に症状が悪化するとともに、他人に感染させてしまう可能性がありますので注意しましょう。
- ・ 発熱等の症状がある場合は無理をせず学校や職場を休んだり、休養したりするとともに、具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。また、上司等は休みやすい環境を整えましょう。
- ・ 夜間は受診できる医療機関が限られていますので、受診する必要がある場合は、できるだけ日中に受診してください。
- ・ インフルエンザワクチンは発症低減効果や発症後重症化防止に有効と報告されていますので、接種をご検討ください。
- ・ 65 歳以上が対象の定期接種は 10 月 1 日より開始です。詳しくは、市 HP や組回覧(10 月号)をご覧ください。かかりつけ医にご相談ください。

●感染対策のポイント

1. こまめな手洗い・手指消毒をしましょう。
2. 換気を心掛けましょう。
3. 適度な湿度を保持しましょう。
4. 人混みでは、咳エチケットを励行しましょう。
5. 感染予防を心がけ栄養や休養をしっかりととり、体調を整えるようにしましょう。
6. 健康に配慮が必要な方やその身近にいる方は特に感染対策を心掛けてください。
7. インフルエンザワクチン接種をご検討ください。

●市内の感染症発生状況

市ではインフルエンザや新型コロナウイルス感染症などの発生状況が分かるよう、毎週金曜日に静岡市公式ホームページ及び Youtube にて情報を発信しています。ぜひご覧ください。

◆ 感染症発生動向調査

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s2371/s003411.html>

◆ 今週の感染症予報(動画)(たべしずネット)

<https://www.tabeshizu.net/infection countermeasures division/>